

近隣火災での消火
器提供者に代替品

福岡・糸島市

福岡県糸島市は今年度、近隣火災において自己所有の消火器を使い、消火活動に協力した人に対し、同等の消火器を提供する事業を開始した。

消火器提供者の負担軽減と地域の防災意識向上を求めてきた市議会公明党の笹



消火器による初期消火の重要性について意見を交わす笹栗市議員

栗純夫議員はこのほど、市消防本部を訪れ、岸原昌広消防長らと意見交換した。

席上、岸原消防長は、火災による被害の拡大を防ぐには、初期の消火活動が重要であり、消火器の使用が威力を発揮すると強調。その上で、「今回の取り組み

で家庭への消火器設置が進み、安全・安心の街づくりにつながれば」と期待を寄せていた。

消火器の提供については笹栗議員が2017年9月の議会質問で、「自主的に消火器を提供した市民への補償を」と訴えていた。